

令和5年度 入試ガイド

看護学部 看護学科

リハビリテーション学部
理学療法学科 作業療法学科

インターネット出願

全学部共通

すべての入試区分で、
インターネット出願を利用できます。



岐阜保健大学

INDEX

看護学部	
建学の精神、教育理念、3つのポリシー	P02
募集人員、入学者選抜方法	P03
入学検定料、学生納付金	P04
リハビリテーション学部	
建学の精神、教育理念、3つのポリシー	P05
募集人員、入学者選抜方法	P07
入学検定料、学生納付金	P08
学部共通	
総合型入試 I期・II期(専願・併願選択制)	P09
指定校制推薦入試(専願型)	P10
公募制推薦入試 I期・II期(専願・併願選択制)	P11
専門学科、総合学科推薦入試(専願・併願選択制)	P12
特別奨学生入試(併願可)	P13
大学入学共通テスト利用入試 I期・II期(併願可)	P14
一般入試 I期・II期・III期・IV期(併願可)	P15
社会人入試 I期・II期(併願可)	P16
令和4年度入試結果	P17
奨学金制度、各種教育ローン	P19

建学の精神

「命と向き合う心、知識、技を持った地域医療に貢献できる医療人の養成」

岐阜保健大学は、教育基本法及び学校教育法の趣旨に基づき、保健医療に関する専門の理論及び技術を深く教授研究し、並びに豊かな人間性、高潔な人格と専門の能力をかね備えた資質の高い人材を養成することにより、地域の保健医療の向上と福祉の増進に寄与し、その教育研究の成果により、広く地域と社会の発展に貢献することを目的とする。

教育理念

看護の深い専門的な知識と技術を備え、生命の尊厳を基盤とした倫理観と心豊かな人間性を身につけた、常に自己研鑽を継続できる高い資質と看護実践能力を持った看護職者を養成すること、またその養成を通じて広く地域と社会の保健・医療・福祉の向上に貢献することを目的とする。

建学の
精神

入学者受入れの方針（アドミSSION・ポリシー）

自主自学の精神に基づき、自律して学ぶ意欲を持つ人を受け入れる。

1. 十分な基礎学力を有し、主体的に学ぶ姿勢を持ち積極的に課題解決しようとする人
2. 看護への強い関心を有し、看護学を学ぶ意欲の高い人
3. 豊かな感性を備え、コミュニケーションを通じて他者と関係を育むことをいとわない人
4. 看護を通じて地域社会に貢献していく志のある人
5. 異なる文化や価値観を理解し、国際社会の発展に保健医療を通じて貢献する意欲がある人

看護学を学ぶために必要となる大学入学までに身に付けておくべき教科・科目等

1. (国語) 日本語の読解力と適切に表現する能力
2. (英語) 国際的なコミュニケーション手段としての英語の能力
3. (生物・化学・数学) 生命現象を理解する上で必要となる生物や化学等の自然科学の基礎的知識

教育課程の編成方針（カリキュラム・ポリシー）

1. 教育課程は、基本教育科目、専門教育関連科目、専門教育科目の3科目区分から構成する。
2. 基本教育科目は、人間力や看護する対象の全人的・共感的な理解、コミュニケーション能力の養成のため、人間理解のために「思考力の養成」、「表現力の養成」、「人間力の養成」、「人間の理解」の4科目領域を置く。
3. 専門教育関連科目は、看護の対象理解の基盤として、パートナーシップや科学的な知識や根拠に基づく判断力や対応力を養成するため、「健康と健康障害の理解」と「社会と環境の理解」の2科目領域を置く。
4. 専門教育科目は、科学的根拠に基づく、看護のコアとなる知識と技術である看護実践能力とケア・スピリットを養成するため、看護の理解のために「看護の基本」と「看護の展開」の2科目領域を置き、「看護の展開」の中に、「成人看護学」、「老年看護学」、「小児看護学」、「母性看護学」、「精神看護学」、「在宅看護学」の各看護専門分野の科目領域と、看護の統合的理解として、多職種連携・協働、地域社会の特性の理解と地域への貢献、看護専門職者としての成長に重点を置いた、「看護の統合と発展」、「公衆衛生看護学」、「看護研究」の科目領域を置く。

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

本学部では、必要な単位を取得し、次の能力を有すると認められた者に、学士（看護学）の学位を授与する。

1. 人間力
人間性豊かで温かく、人間に対する深い畏敬の念を持ち、地域に暮らす多様な人々の生活・文化を尊重し、周囲の人々とコミュニケーションを通して理解し合い、協働することができる。
2. ケア・スピリット
良質で安全なケアの提供を通じて、地域のあらゆる発達段階、健康レベル、生活の場にある人々の健康で幸福な生活の実現に貢献できる。
3. 人間の実践的理解
多様な人々の看護に必要かつ十分な知識を身に付け、個人、家族、集団、地域について幅広く理解できる。
4. プロフェッショナルリズム
看護ケアに必要な専門的知識と技術を備え、地域の特性の理解を踏まえ、人々の尊厳を擁護する看護実践に活かすことができる。
5. 多職種連携・チームワーク
看護対象者や保健・医療・福祉や生活に関わる全ての人々と連携し協働できる。

看護学部看護学科

修業年限:4年間

令和5年度入試 募集人員

入試区分			募集人員	
総合型選抜	総合型入試 〔専願・併願選択制〕	I期 	7名	
		II期 	2名	
	特別奨学生入試〔併願可〕			15名
学校推薦型選抜	指定校制推薦入試〔専願型〕			20名
	公募制推薦入試 〔専願・併願選択制〕	I期 	7名	
		II期 	2名	
専門学科、総合学科推薦入試〔専願・併願選択制〕			若干名	
一般選抜	一般入試 〔併願可〕	I期 	18名	
		II期 	4名	
		III期 	若干名	
		IV期 	若干名	
	大学入学共通テスト利用入試 〔併願可〕	I期 	5名	
		II期 	若干名	
その他の選抜	社会人入試〔併願可〕			若干名
入学定員			80名	

入学者選抜方法

総合型選抜

総合型入試においてテーマ作文により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接において出願時に提出された志望理由書、活動報告書、調査書をふまえ「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。特別奨学生入試において個別学力検査により「知識・技能」を評価します。グループ面談において出願時に提出された調査書をふまえ「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。

学校推薦型選抜

公募制推薦入試Ⅰ期において個別学力検査により「知識・技能」を、指定校制推薦入試、公募制推薦入試Ⅱ期、専門学科、総合学科推薦入試において小論文により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を、すべての推薦入試で面接において出願時に提出された志望理由書、推薦書、調査書をふまえ「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。

一般選抜

一般入試Ⅰ期・Ⅱ期において個別学力検査により「知識・技能」を、出願時に提出された調査書をふまえ「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。一般入試Ⅲ期・Ⅳ期において小論文により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」または英語外部試験の得点により「知識・技能」を、面接において出願時に提出された調査書をふまえ「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。大学入学共通テスト利用入試において、共通テストの得点により「知識・技能」を、出願時に提出された調査書をふまえ「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。

その他選抜

社会人入試において小論文により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を、面接において出願時に提出された提出書類をふまえ「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。

募集人員、
選抜方法

入学検定料

総合型入試、特別奨学生入試、推薦入試、一般入試、社会人入試	30,000 円
大学入学共通テスト利用入試	15,000 円

入学検定料フリーパス／2 出願目以降の入学検定料無料

初回に入学検定料 30,000 円を納入した方は、すべての入学試験に無料で出願できます。

※大学入学共通テスト利用入試に出願した後に、その他の入試に再出願する場合、入学検定料 15,000 円の追加が必要となります。

入試区分	初回入学検定料	2 出願目以降
総合型入試	30,000 円	無料
指定校制推薦入試		
公募制推薦入試 I 期・II 期		
専門学科、総合学科推薦入試		
特別奨学生入試		
一般入試 I 期～IV 期		
社会人入試		

〈例〉

- ①総合型入試、推薦入試合格者はあらかじめ 12/10 特別奨学生入試のチャレンジが可能。
- ②特別奨学生入試志願者が、一般入試を再受験可能。
- ③一般入試 I 期、II 期、III 期に同時に出願可能。
- ④指定校制推薦入試を除くすべての入試区分で、看護学部とリハビリテーション学部の併願が可能。

入学検定料、
学生納付金

令和 5 年度入学生 学生納付金

年次	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
	前期 (入学時)	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
入学金	200,000円	—	—	—	—	—	—	—
授業料	350,000円	350,000円	350,000円	350,000円	350,000円	350,000円	350,000円	350,000円
教育充実費	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円
演習・実習費	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円
合計	925,000円	725,000円	725,000円	725,000円	725,000円	725,000円	725,000円	725,000円
年間納入額	1,650,000円		1,450,000円		1,450,000円		1,450,000円	

その他の諸費用 230,000 円 (学用品代、抗体検査料※1、総合補償制度保険料 (4 年分)、入学前教育費用、ICT 教育費用、国家試験対策費用※2 及び後援会費用 (30,000 円) を入学手続き時に徴収します。

※1 抗体検査料は実習には必須なものです。検査の結果によっては、ワクチン接種が必要となります。

※2 国家試験にかかる講習、模試代・テキスト代等を含み、毎年必要となります。

※ 別途、遠隔授業等に使用するパソコン等を準備していただきます。

※ 2 年次以降の諸費用は、学年進行時に別途通知します。

※ 3 年次、4 年次に関わる臨地実習費は、別途該当年次に徴収します。

※ 教科書等は、入学後に本学指定の業者から直接購入していただきます。

※ 変更となる場合がありますので、学生募集要項を確認してください。

建学の精神

「命と向き合う心、知識、技を持った地域医療に貢献できる医療人の養成」

岐阜保健大学は、教育基本法及び学校教育法の趣旨に基づき、保健医療に関する専門の理論及び技術を深く教授研究し、並びに豊かな人間性、高潔な人格と専門的能力をかね備えた資質の高い人材を養成することにより、地域の保健医療の向上と福祉の増進に寄与し、その教育研究の成果により、広く地域と社会の発展に貢献することを目的とする。

教育理念

生命の尊厳を基盤とした倫理観をもち、全人的医療に関する知識と技能および態度を備えた理学療法士または作業療法士を養成する。また、その養成を通じて広く地域社会の保健・医療・福祉の向上に貢献する。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

リハビリテーション学部では、理学療法学科、作業療法学科ともに、以下のような学生を求める。

- AP1: 心身ともに自らの健康管理ができる人
- AP2: 人の健康を支援することへの関心をもつ人
- AP3: 必要な知識・技術の修得に努力し、自己研鑽を継続できる人
- AP4: 仲間との協調性をもてる人
- AP5: 地域における人々と暮らしに関心を持てる人

[リハビリテーション学部に入学者までに身につけておくべき教科・科目等]

入学を希望する人は、高等学校卒業までに国語・英語、生物等の自然科学を中心とした基礎学力を身につけておくこと。国語・英語の基礎学力は、講義や研究で文献検索、レポート作成など、自分の意見を伝える手段として必要不可欠であり、自然科学の学力は、人間の行動、活動に対する分析、推理的な思考を養うために重要であるため。

教育課程の編成方針（カリキュラム・ポリシー）

リハビリテーション学部

建学の精神と教育理念に基づいたディプロマポリシーの実現のため、以下を本学部の教育課程編成の方針とする。

- CP1: 教育課程は「総合科学科目」と「専門科目」の2科目区分から構成し、専門科目は「専門基礎科目」「専門展開科目」を設置し展開する。
- CP2: 生命の尊厳や人間への畏敬、他者とのコミュニケーション等の医療人としての基礎的知識と態度の養成のため「基礎ゼミナール」「現代の倫理」「人間関係論」「コミュニケーション論」「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」を総合科学科目に設置し展開する。
- CP3: リハビリテーション学の基礎知識を修得するため、人体の構造と機能については「解剖学」「生理学」「運動学」を、疾病や障害の基礎については「病理学」「神経内科学」「整形外科学」を専門基礎科目に設置し展開する。さらに、専門知識と技能を修得するため、理学療法学科、作業療法学科ともに基礎療法学、評価学、治療学を専門展開科目に設置し展開する。
- CP4: 理学療法や作業療法に関わる専門的かつ最新の技能および態度を修得するため、治療学の応用としての多様な演習や、総合理学療法学区分、総合作業療法学区分として「実践力演習」「卒業研究」を専門展開科目に設置し展開する。
- CP5: 多職種連携と協働の理論のもと、行動力と実践力を養うために地域理学療法学区分、地域作業療法学区分、臨床実習区分を専門展開科目に設置し展開する。

(1) 理学療法学科

- CP1: 教育課程は「総合科学科目」と「専門科目」の2科目区分から構成し、専門科目は「専門基礎科目」「専門展開科目」を設置し展開する。
- CP2: 生命の尊厳や人間への畏敬、他者とのコミュニケーション等の医療人としての基礎的知識と態度の養成のため「基礎ゼミナール」「現代の倫理」「人間関係論」「コミュニケーション論」「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」を総合科学科目に設置し展開する。
- CP3: 理学療法の基礎知識を修得するため、人体の構造と機能については「解剖学」「生理学」「運動学」等を、疾病や障害の基礎については「病理学」「神経内科学」「整形外科学」等を専門基礎科目に設置し展開する。また、専門知識と技能を修得するため、基礎理学療法学区分に「理学療法概論」「臨床運動学」を、理学療法評価学区分に「理学療法評価検査・測定論」等を、理学療法治療学区分に各領域別治療学と「理学療法基礎治療技術論」「スポーツ障害理学療法学」「介護予防演習」等を専門展開科目に設置し展開する。
- CP4: 多様化するニーズに対応した心身の両側面を支援する理学療法と問題解決能力に関わる専門的かつ最新の技能および態度を修得するため、治療学の応用としての多様な演習や、総合理学療法学区分として「実践力演習」「卒業研究」を専門展開科目に設置し展開する。
- CP5: 多職種連携と協働の理論のもと、行動力と実践力を養うために地域理学療法学区分には「地域理学療法学」「地域理学療法学演習」「多職種連携論」等を、臨床実習区分には5種類の臨床実習を専門展開科目に設置し展開する。

(2) 作業療法学科

- CP1: 教育課程は「総合科学科目」と「専門科目」の2科目区分から構成し、専門科目は「専門基礎科目」「専門展開科目」を設置し展開する。
- CP2: 生命の尊厳や人間への畏敬、他者とのコミュニケーション等の医療人としての基礎的知識と態度の養成のため「基礎ゼミナール」「現代の倫理」「人間関係論」「コミュニケーション論」「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」等を総合科学科目に設置し展開する。

CP3: 作業療法の対象となる人々の理解と支援に必要となる基礎知識を修得するため、人体の構造と機能については「解剖学」「生理学」「運動学」等を、疾病や障害の基礎については「病理学」「神経内科学」「整形外科学」等を専門基礎科目に設置し展開します。また、対象者にとって価値や目的を持つ生活行為を向上させるための知識と技能及び生活に寄り添う視点を身につけるために、基礎作業療法学区分に「基礎作業学」「作業療法理論」等を、作業療法評価学区分に「作業療法評価検査・測定論」等を、作業療法治療学区分に各領域別治療学と「作業と心身機能」「作業と神経生理」「生活行為向上マネジメント論」を専門展開科目に設置し展開する。

CP4: 多様化する個別的・社会的ニーズに対応した実践的作業療法と問題解決能力ならびに作業療法への探究心と研究心に関わる専門的かつ最新の技能および態度を修得するため、治療学の応用としての多様な演習や、総合作業療法学区分として「実践力演習」「卒業研究」等を、臨床実習区分には5種類の臨床実習を専門展開科目に設置し展開する。

CP5: 多職種連携と協働の理論のもと、論理的思考に基づく行動力を養うために地域作業療法学区分には「地域作業療法学」「地域作業療法学演習」「多職種連携論」等を、臨床実習区分には5種類の臨床実習を専門展開科目に設置し展開する。

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

リハビリテーション学部

本学部では、建学の精神と教育理念に基づいて、以下に掲げる知識と技能ならびに態度を身につけ、所定の単位を修得するとともに、それらを総合的に活用してリハビリテーション専門職の責任を果たすことができる者に、学士（リハビリテーション学）を授与する。

DP1: 生命に対する尊厳と人間に対する畏敬の念をもち、豊かな人間性のもと、地域および世界の人々と協働するために円滑なコミュニケーションを図ることができる。

DP2: 多種多様なリハビリテーション対象者の支援に必要かつ十分な基礎および専門的知識を修得し、人々の幸福と健康な生活の実現に貢献することができる。

DP3: 医学・医療の進歩と社会のニーズの変化に対応するため、自己の専門性を発揮し、科学的分析に基づく問題解決能力を磨き、自己実現することができる。

DP4: リハビリテーション対象者やその家族および保健・医療・福祉に関するあらゆる人々と連携し協力することができる。

(1) 理学療法学科

本学の建学の精神と教育理念に基づいて、以下に掲げる知識と技能ならびに態度を身につけ、所定の単位を修得するとともに、それらを総合的に活用してリハビリテーション専門職の責任を果たすことができる者に学士（リハビリテーション学）を授与する。

DP1: 生命に対する尊厳と人間に対する畏敬の念をもち、豊かな人間性のもと、地域および異なる国の人々と協働するために、多様な人々の立場を尊重し、円滑なコミュニケーションを図ることができる。

DP2: 多種多様な理学療法対象者に対する専門的な支援に必要かつ十分な基礎および専門的知識を修得し、自身が考案する支援について十分に説明する能力を身につけている。それらを通じて、人々の幸福と健康な生活の実現に貢献することができる。

DP3: 医学・医療の進歩と社会のニーズの変化に対応するため、自己の専門性を発揮し、科学的分析に基づく問題解決能力を磨き、心身の両側面から人を支援できる理学療法を創造することができる。

DP4: 理学療法対象者やその家族および保健・医療・福祉に関するあらゆる人々との協働に主体的に参画し、チーム医療や地域包括ケアに貢献することができる。

(2) 作業療法学科

本学の建学の精神と教育理念に基づいて、以下に掲げる知識と技能ならびに態度を身につけ、所定の単位を修得するとともに、それらを総合的に活用してリハビリテーション専門職の責任を果たすことができる者に学士（リハビリテーション学）を授与する。

DP1: 生命に対する尊厳と人間に対する畏敬の念をもち、豊かな人間性のもと、地域および異なる国の人々と協働するために、多様な人々の立場を尊重し、理解することを通じて円滑なコミュニケーションを図ることができる。

DP2: 多種多様な作業療法の実践に必要な基礎および専門的知識を修得している。また、人々にとって目的や価値を持つ生活行為の向上に貢献するために、対象者の生活行為に最も近くから寄り添う視点を持つ専門職としての技術と態度を身につけている。

DP3: 医学・医療の進歩と多様性に基づき、個別的・社会的ニーズの変化に対応するため、作業療法の専門性を発揮し、科学的分析に基づく問題解決能力を身につけている。更に、作業療法に対する探究心と研究心を備えている。

DP4: 作業療法対象者やその家族および保健・医療・福祉に関するあらゆる人々と協働するための専門的知識と技能を身につけている。また、論理的思考により様々な問題を解決できる行動力を身につけている。

リハビリテーション学部 理学療法学科、作業療法学科 修業年限:4年間 令和5年度入試 募集人員

入試区分			募集人員		
			理学療法学科	作業療法学科	
総合型選抜	総合型入試 〔専願・併願選択制〕	I期 	7名	4名	
		II期 	2名	2名	
	特別奨学生入試〔併願可〕			10名	5名
学校推薦型選抜	指定校制推薦入試〔専願型〕			10名	4名
	公募制推薦入試 〔専願・併願選択制〕	I期 	7名	3名	
		II期 	2名	2名	
専門学科、総合学科推薦入試〔専願・併願選択制〕			若干名	若干名	
一般選抜	一般入試 〔併願可〕	I期 	13名	5名	
		II期 	4名	2名	
		III期 	若干名	若干名	
		IV期 	若干名	若干名	
	大学入学共通テスト利用入試 〔併願可〕	I期 	5名	3名	
		II期 	若干名	若干名	
その他	社会人入試〔併願可〕			若干名	若干名
入学定員			60名	30名	

入学者選抜方法

総合型選抜

総合型入試においてテーマ作文により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接において出願時に提出された志望理由書、活動報告書、調査書をふまえ「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。特別奨学生入試において個別学力検査により「知識・技能」を評価します。グループ面談において出願時に提出された調査書をふまえ「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。

学校推薦型選抜

公募制推薦入試I期において個別学力検査により「知識・技能」を、指定校制推薦入試、公募制推薦入試II期、専門学科、総合学科推薦入試において小論文により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を、すべての推薦入試で面接において出願時に提出された志望理由書、推薦書、調査書をふまえ「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。

一般選抜

一般入試I期・II期において個別学力検査により「知識・技能」を、出願時に提出された調査書をふまえ「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。一般入試III期・IV期において小論文により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」または英語外部試験の得点により「知識・技能」を、面接において出願時に提出された調査書をふまえ「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。大学入学共通テスト利用入試において、共通テストの得点により「知識・技能」を、出願時に提出された調査書をふまえ「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。

その他選抜

社会人入試において小論文により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を、面接において出願時に提出された提出書類をふまえ「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価します。

入学検定料

総合型入試、特別奨学生入試、推薦入試、一般入試、社会人入試	30,000 円
大学入学共通テスト利用入試	15,000 円

入学検定料フリーパス／2 出願目以降の入学検定料無料

初回に入学検定料 30,000 円を納入した方は、すべての入学試験に無料で出願できます。

※大学入学共通テスト利用入試に出願した後に、その他の入試に再出願する場合、入学検定料 15,000 円の追加が必要となります。

入試区分	初回入学検定料	2 出願目以降
総合型入試	30,000 円	無料
指定校制推薦入試		
公募制推薦入試 I 期・II 期		
専門学科、総合学科推薦入試		
特別奨学生入試		
一般入試 I 期～IV 期		
社会人入試		

〈例〉

- ①総合型入試、推薦入試合格者はあらかじめ 12/10 特別奨学生入試のチャレンジが可能。
- ②特別奨学生入試志願者が、一般入試を再受験可能。
- ③一般入試 I 期、II 期、III 期に同時に出席可能。
- ④指定校制推薦入試を除くすべての入試区分で、リハビリテーション学部と看護学部の併願が可能。

令和 5 年度入学生 学生納付金

年次	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
	前期 (入学時)	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
入学金	200,000円	—	—	—	—	—	—	—
授業料	350,000円	350,000円	350,000円	350,000円	350,000円	350,000円	350,000円	350,000円
施設費	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円
教育充実費	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円
演習・実習費	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円	125,000円
合計	925,000円	725,000円	725,000円	725,000円	725,000円	725,000円	725,000円	725,000円
年間納入額	1,650,000円		1,450,000円		1,450,000円		1,450,000円	

上記のほか、

理学療法学科 その他の諸費用 260,000 円 (学用品代、抗体検査料※1、総合補償制度保険料 (4 年分)、入学前教育費用、教材費、ICT 教育費用、国家試験対策費用※2 等)、及び後援会費用 (30,000 円) を入学手続時に徴収します。

作業療法学科 その他の諸費用 280,000 円 (学用品代、抗体検査料※1、総合補償制度保険料 (4 年分)、入学前教育費用、教材費、ICT 教育費用、国家試験対策費用※2 等)、及び後援会費用 (30,000 円) を入学手続時に徴収します。

※1 抗体検査料は実習には必須なものです。検査の結果によっては、ワクチン接種が必要となります。

※2 国家試験にかかる講習、模試代・テキスト代を含み、毎年必要となります。

※ 別途、遠隔授業等に使用するパソコン等を準備していただきます。

※ 2 年次以降の諸費用は、学年進行時に別途通知します。

※ 3 年次、4 年次に関わる臨地実習費は、別途該当年次に徴収します。

※ 教科書等は、入学後に本学指定業者から直接購入していただきます。

※ 変更となる場合がありますので、学生募集要項を確認してください。

総合型選抜

総合型入試〔専願・併願選択制〕

Net
出願

募集人員	看護学部	リハビリテーション学部	
	看護学科	理学療法学科	作業療法学科
	I期:7名	I期:7名	I期:4名
	II期:2名	II期:2名	II期:2名

あなたの学びへの意欲・積極性を評価します



- ・専願型と併願型を選択することができます
- ・成績優秀者(若干名)に、入学金の半額(10万円)を免除します
- ・受験者の目的意識、熱意、意欲を評価します

試験日程

	出願期間※	試験地	試験日	合格発表日	入学手続締切日
I期	9/12(月)～10/11(火)	本学	10/16(日)	11/1(火)	11/11(金)
II期	11/1(火)～11/8(火)	本学	11/13(日)	11/19(土)	12/2(金)

※ 出願書類を郵送する場合は出願期間内必着とし、持参の場合は土・日・祝日を除く、月曜日から金曜日(午前9時～午後5時)の間に本学入試・広報部へ提出して下さい。

出願資格

〔専願型〕 合格した場合は、必ず本学の合格した学部・学科へ入学する者

〔併願型〕 他大学との併願は可能

本学で学ぶことに強い意欲をもち、次の(1)～(3)のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の家による12年の学校教育を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者

※ 出願に際して高等学校等の評定平均値の指定はありません。

※ 上記(3)において、本学の個別の入学資格審査により出願を希望する場合は、各入試日程の出願開始日までに個別資格審査のための書類提出が必要となります。

選考方法・配点

◎特に関連 ○関連

選考方法	配点	満点	学力の3要素		
			知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性
①テーマ作文	30	100	○	○	
②個別面接	70		○	○	◎

学校推薦型選抜

指定校制推薦入試〔専願型〕

Net
出願

募集人員	看護学部	リハビリテーション学部	
	看護学科	理学療法学科	作業療法学科
	20名	10名	4名

高校での学習成果や活動を評価します

POINT

・本学が指定する高等学校の学業成績・人物ともに優れた卒業見込みの生徒を対象とする入試です

試験日程

出願期間 ※	試験地	試験日	合格発表日	入学手続締切日
11/1(火)～11/8(火)	本学	11/13(日)	12/1(木)	12/12(月)

※ 出願書類を郵送する場合は出願期間内必着とし、持参の場合は土・日・祝日を除く、月曜日から金曜日(午前9時～午後5時)の間に本学入試・広報部へ提出して下さい。

出願資格

〔専願型〕 合格した場合は、必ず本学の合格した学部・学科へ入学する者

本学で学ぶことに強い意欲をもち、かつ専願の者で、次の各要件をいずれも満たしている者

- (1) 本学が指定する高等学校もしくは中等教育学校に在籍し、令和5年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者
- (2) 高等学校もしくは中等教育学校の調査書の全体の学習成績の状況が依頼した成績基準以上の者

選考方法・配点

◎特に関連 ○関連

選考方法		配点	満点	学力の3要素		
				知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性
①小論文	800字程度で記述(試験時間60分)	30	100	○	○	
②個別面接	提出書類に基づき、本学を志望した理由、本学での学習意欲等を中心に質問します。入学志望理由書、推薦書、調査書の評価を含みます。	70		○	○	○

指定校制
推薦入試

学校推薦型選抜

公募制推薦入試 I 期・II 期〔専願・併願選択制〕

Net
出願

募集人員	看護学部	リハビリテーション学部	
	看護学科	理学療法学科	作業療法学科
	I 期:7名 II 期:2名	I 期:7名 II 期:2名	I 期:3名 II 期:2名

高校での学習成果や活動を評価します

POINT

・専願型と併願型を選択することができます

試験日程

	出願期間 ※	試験地	試験日	合格発表日	入学手続締切日
I 期	11/1(火)~11/8(火)	本学	11/13(日)	12/1(木)	12/12(月)
II 期	11/14(月)~12/5(月)		12/10(土) 12/11(日) 試験日選択制	12/17(土)	12/23(金)

※ 出願書類を郵送する場合は出願期間内必着とし、持参の場合は土・日・祝日を除く、月曜日から金曜日(午前9時~午後5時)の間に本学入試・広報部へ提出して下さい。

出願資格

〔専願型〕 合格した場合は、必ず本学の合格した学部・学科へ入学する者

〔併願型〕 他大学との併願は可能

次の(1)、(2)の項目のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を令和4年3月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年3月以降に修了した者及び令和5年3月修了見込みの者

※ 出願に際して高等学校の全体の学習成績の状況についての指定はありません。

選考方法・配点

◎特に関連 ○関連

入試区分	選考方法	配点	満点	学力の3要素			
				知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性	
I 期	①国語基礎学力テスト	高等学校の定期試験程度の問題を出題します。(試験時間 40 分。全問マーク式)	50	100	◎		
	②個別面接	提出書類に基づき、本学を志望した理由、本学での学習意欲等を中心に質問します。入学志望理由書、推薦書、調査書の評価を含みます。	50		○	○	○
II 期	①小論文	800 字程度で記述 (試験時間 60 分)	50	100	○	○	
	②個別面接	提出書類に基づき、本学を志望した理由、本学での学習意欲等を中心に質問します。入学志望理由書、推薦書、調査書の評価を含みます。	50		○	○	○

学校推薦型選抜

専門学科、総合学科推薦入試(専願・併願選択制)

Net
出願

募集人員	看護学部	リハビリテーション学部	
	看護学科	理学療法学科	作業療法学科
	若干名	若干名	若干名

高校での学習成果や活動を評価します

POINT

・専門学科、総合学科の生徒を対象とする推薦入試です

試験日程

出願期間 ※	試験地	試験日	合格発表日	入学手続締切日
11/1(火)～11/8(火)	本学	11/13(日)	12/1(木)	12/12(月)

※ 出願書類を郵送する場合は出願期間内必着とし、持参の場合は土・日・祝日を除く、月曜日から金曜日(午前9時～午後5時)の間に本学入試・広報部へ提出して下さい。

出願資格

【専願型】 合格した場合は、必ず本学の合格した学部・学科へ入学する者

【併願型】 他大学との併願は可能

高等学校もしくは中等教育学校の専門教育を主とする学科または総合学科を令和4年3月以降に卒業した者及び令和5年3月に卒業見込みの者

※ 出願に際して高等学校の全体の学習成績の状況についての指定はありません。

選考方法・配点

◎特に関連 ○関連

選考方法	配点	満点	学力の3要素		
			知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性
①小論文	50	100	○	○	
②個別面接	50		○	○	○

専門学科
総合学科
推薦入試

総合型選抜

特別奨学生入試〔併願可〕 Net出願

募集人員	看護学部	リハビリテーション学部	
	看護学科	理学療法学科	作業療法学科
	15名	10名	5名

入学試験の成績優秀者に、授業料を免除します

POINT

- 入学試験の成績上位者より、特別奨学生 A、特別奨学生 B を選考します
 - 特別奨学生 A** 4年間の授業料全額免除 (成績上位者若干名には、さらに入学金相当額を免除)
 - 特別奨学生 B** 4年間の授業料半額免除
- ※各年次に特別奨学生を継続するための審査があります。
- この試験以前に実施した本学の今年度の入学試験に出願をされた方は、特別奨学生入試を入学検定料免除でチャレンジすることができます

**一般入試
免除合格**

特別奨学生に選考されなかった場合でも、本学で実施する一般入試合格者と同等、もしくはそれ以上の学力を有すると認められた受験者には合格を通知します。

**特別奨学生選考者の
特例制度**

事前の申請により、国公立大学の一般選抜前期日程に合格した場合には、1次手続納入金として納入された20万円を返還の対象とします。詳細は、令和5年度学生募集要項を参照してください。

試験日程

出願期間 ※	試験地	試験日	合格発表日	入学手続締切日
11/14(月)～ 12/5(月)	本学・名古屋・高山 飯田・富山・浜松	12/10(土)	特別奨学生A・B 合格発表 12/17(土) 一般入試免除合格 合格候補者通知 12/17(土) 正式合格通知 2/8(水)	特別奨学生A・B (1次)1/11(水)(2次)3/10(金) 一般入試免除合格 (1次)2/17(金)(2次)3/10(金)

※ 出願書類を郵送する場合は出願期間内必着とし、持参の場合は土・日・祝日を除く、月曜日から金曜日(午前9時～午後5時)の間に本学入試・広報部へ提出して下さい。

選考方法・配点

◎特に関連 ○関連

	選考方法 (解答方式は全問マーク式)			配点	満点	学力の3要素		
	教科	科目	選択方法			知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性
①学力検査	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ」	必須 試験時間60分	100	400	◎		
	国語	「国語総合(古文・漢文を除く)」	左記3教科より 2教科を選択 試験時間120分					
	数学	「数学Ⅰ・数学A」 (数学Aについては、場合の数と確率、図形の性質から出題)						
	理科	「生物基礎」						
②グループ面談	提出書類に基づき、本学を志望した理由、本学での学習意欲等を中心に質問します。調査書の評価を含みます。		1グループ 20分程度	100		○	○	○

特別奨学生 初年次学生納付金

※ 各年次に特別奨学生を継続するための審査があります。

	初年次学生納付金	特別奨学生 A 初年次学生納付金	特別奨学生 B 初年次学生納付金
看護学部看護学科	1,650,000円	950,000円	1,300,000円
リハビリテーション学部理学療法学科	1,650,000円	950,000円	1,300,000円
リハビリテーション学部作業療法学科	1,650,000円	950,000円	1,300,000円

※ 特別奨学生入試の出願資格は P15 を参照してください ※ 特別奨学生 A のうち、成績上位者若干名には入学金相当額を免除

一般選抜

大学入学共通テスト利用入試 Net 出願

募集人員	看護学部	リハビリテーション学部	
	看護学科	理学療法学科	作業療法学科
	I期:5名	I期:5名	I期:3名
	II期:若干名	II期:若干名	II期:若干名

大学入学共通テストの得点を利用する入学試験です

POINT

・ 入学試験の成績上位者より、特別奨学生 A、特別奨学生 B を選考します

特別奨学生 A 4年間の授業料全額免除

特別奨学生 B 4年間の授業料半額免除

※各年次に特別奨学生を継続するための審査があります。

・ **I期** 特別奨学生選考者の特例制度 (P13を参照) があります

・ 個別試験は課しません

・ 大学入学共通テストの3教科3科目と書類審査により合否判定します

・ 大学入学共通テストの受験後 (自己採点后) でも出願できます

・ 選択教科 (科目) は、高得点のものから順に合否判定に利用します

試験日程

	出願期間 ※	試験日	合格発表日	入学手続き締切日
I期	1/5(木)～ 2/6(月)	個別試験は 実施しない	2/10(金)	(1次) 2/17(金) (2次) 3/10(金)
II期	2/13(月)～ 3/7(火)		3/11(土)	3/17(金)

※ 出願書類を郵送する場合は出願期間内必着とし、持参の場合は土・日・祝日を除く、月曜日から金曜日 (午前9時～午後5時) の間に
本学入試・広報部へ提出して下さい。

出願資格

令和5年度大学入学共通テストに出願し受験予定の者及び受験した者

(令和4年度以前の大学入学共通テスト及び大学入試センター試験の結果は利用できません)

※ 本学の個別の入学資格審査により出願を希望する場合は、大学入学共通テストの出願3週間前までに個別資格審査のための
書類提出が必要となります。詳しくは入試・広報部まで問い合わせてください。

大学入学
共通テスト
利用入試

選考方法・配点

◎特に関連 ○関連

選考方法 (解答方法は全問マーク式)				配点	満点	学力の3要素		
教科	科目	選択方法	知識 技能			思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性	
①大学入学 共通テスト 得点利用	外国語	『英語 (リスニングテストを含む)』	高得点3教科 3科目の得点を 合否判定に 利用します ※「理科」について 基礎を付した 科目は2科目の 合計点を1科目の 得点とみなします	※1 300	330	◎		
	国語	『国語 (近代以降の文章)』						
	数学	『数学Ⅰ・数学A』、『数学Ⅱ・数学B』から1科目						
	理科	『物理基礎』、『化学基礎』、『生物基礎』から2科目、 または『物理』、『化学』、『生物』から1科目						
②書類審査			調査書の 評価を含みます	30		○	○	○

※1 大学入学共通テスト配点 すべての教科を100点満点に換算 計300点満点

一般選抜

一般入試 Net出願

募集人員	看護学部 看護学科		リハビリテーション学部			
			理学療法学科		作業療法学科	
	I期:18名	III期:若干名	I期:13名	III期:若干名	I期:5名	III期:若干名
	II期:4名	IV期:若干名	II期:4名	IV期:若干名	II期:2名	IV期:若干名

本学独自の学力入学試験です

POINT

- ・ **I期～IV期** 入学試験の成績上位者より若干名を、特別奨学生 B として選考します（初年次学生納付金は P13 を参照）
- ・ **I期** 2月1日(水)・4日(土) 2日程の受験が可能です
- ・ **I期** 特別奨学生選考者の特例制度（P.13 を参照）があります
- ・ 他大学との併願は可能です

試験日程

	出願期間 ※	試験地	試験日	合格発表日	入学手続締切日
I期	1/5(木)～1/27(金)	本学・名古屋・浜松	2/1(水)	2/8(水)	(1次) 2/17(金) (2次) 3/10(金)
		本学	2/4(土)		
II期	1/5(木)～2/17(金)	本学	2/21(火)	2/24(金)	3/10(金)
III期	1/5(木)～3/3(金)	本学	3/8(水)	3/11(土)	3/17(金)
IV期	3/1(水)～3/20(月)	本学	3/21(火・祝)	3/22(水)	3/24(金)

※ 出願書類を郵送する場合は出願期間内必着とし、持参の場合は土・日・祝日を除く、月曜日から金曜日(午前9時～午後5時)の間に本学入試・広報部へ提出して下さい。

出願資格

一般入試・特別奨学生入試

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者

※ 上記(3)において、本学の個別の入学資格審査により出願を希望する者は、各入試日程の出願開始日までに個別資格審査のための書類提出が必要となります。

選考方法・配点 一般入試 I期・II期

◎特に関連 ○関連

選考方法（解答方法は全問マーク式）				配点	満点	学力の3要素		
	教科	科目	選択方法			知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性
①学力検査	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰ」	左記2教科を解答 試験時間 120分	※1 200	220	◎		
	国語	「国語総合（古文・漢文を除く）」						
②書類審査				20		○	○	○

※1 筆記試験配点 各教科 100点満点 計 200点満点

一般入試Ⅲ期・Ⅳ期

◎特に関連 ○関連

選考方法			配点	満点	学力の3要素		
					知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性
小論文型	①小論文	800字程度で記述（試験時間 60分）	50	100	◎	○	
	②個別面接	提出書類に基づき、本学を志望した理由、本学での学習意欲等を中心に質問します。調査書の評価を含みます。	50		○	○	○
英語評価型	①英語民間試験の成績利用 または 大学入学共通テストの「英語」の得点利用	①-1 英語民間試験の成績利用 出願時に、下表にある英語民間試験の等級・スコアを有している場合は、等級・スコアに応じて、「みなし得点」に換算して利用します。 ①-2 大学入学共通テスト「英語」の得点利用 リーディング5：リスニング5 合計 50点満点に換算して利用します。	50	100	◎		
	②個別面接	提出書類に基づき、本学を志望した理由、本学での学習意欲等を中心に質問します。調査書の評価を含みます。	50		○	○	○

① 英語民間試験の活用

試験名称	等級・スコア		
日本英語検定協会 実用英語検定	準1級	2級	準2級
ベネッセコーポレーション GTEC CBT	1190以上	960以上	690以上
みなし得点	50点	40点	30点

※この制度を利用する場合は、出願時に登録し、証明書類等の提出が必要になります。詳細は、学生募集要項をご確認ください。

その他選抜

社会人入試

募集人員	看護学部	リハビリテーション学部	
	看護学科	理学療法学科	作業療法学科
I期:若干名	I期:若干名	I期:若干名	I期:若干名
II期:若干名	II期:若干名	II期:若干名	II期:若干名

試験日程

	出願期間 ※	試験地	試験日	合格発表日	入学手続締切日
I期	11/1(火)～11/8(火)	本学	11/13(日)	11/18(金)	12/2(金)
II期	2/13(月)～3/3(金)	本学	3/8(水)	3/11(土)	3/17(金)

※ 出願書類を郵送する場合は出願期間内必着とし、持参の場合は土・日・祝日を除く、月曜日～金曜日（午前9時～午後5時）の間に本学入試・広報部へ提出して下さい。

出願資格

社会人入試

次の各要件を満たしている者

- 令和4年4月1日現在で満20歳以上であり、高等学校を卒業した者またはそれと同等以上の学力があり、令和4年4月1日において2年以上の社会人経験(家事・家業・アルバイト従事を含む)を有する者
- 医療職への強い意欲をもち、心身ともに健康で学習を維持し得る者

※ 上記(1)において、本学の個別の入学資格審査により出願を希望する場合は、各入試日程の出願開始日までに個別資格審査のための書類提出が必要となります。

◎特に関連 ○関連

選考方法		配点	満点	学力の3要素		
				知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性
①小論文	800字程度で記述（試験時間 60分）	50	100	○	○	
②個別面接	提出書類に基づき、本学を志望した理由、本学での学習意欲等を中心に質問します。入学志望理由書の評価を含みます。	50		○	○	○

令和4年度入試結果 看護学部 看護学科

入試区分	志願者数	受験者数	合格者数	入試区分	志願者数	受験者数	合格者数	
総合型入試	9	9	9	一般入試	I期	64	62	44
指定校制推薦入試	19	19	19		II期	20	12	12
公募制推薦入試	16	15	15		III期	7	1	1
専門学科、総合学科推薦入試	1	1	1		IV期	3	2	2
特別奨学生入試	35	34	9	大学入学共通テスト利用入試	I期	39	39	39
社会人入試	2	2	2		II期	3	3	3

※特別奨学生入試で選考した一般入試免除合格は、一般入試I期の結果に含まれています。

※一般入試において特別奨学生6名、大学入学共通テストにおいて特別奨学生を3名選考しました。

合格者高校一覧（過去4年間）

高校名	高校名	高校名	高校名	高校名
岐阜県	帝京大学可児	古知野	松平	札幌東陵
池田	富田	小牧	美和	茨城県
鶯谷	東濃実業	小牧南	名城大学附属	鹿島学園
恵那	中津	至学館	三重県	千葉県
大垣北	長良	修文女子	暁	中央国際
大垣桜	羽島	新川	伊勢	東京都
大垣商業	羽島北	椋山女学園	尾鷲	関東国際
大垣西	斐太	星城	川越	新潟県
大垣日本大学	飛騨高山	西陵	紀南	巻
大垣東	不破	清林館	桑名	富山県
大垣南	瑞浪	聖霊	桜丘	新湊
大垣養老	美濃加茂	瀬戸西	鈴鹿	富山
海津明誠	武儀	大成	セントヨゼフ女子学園	富山南
各務原	本巣松陽	大同大学大同	高田	滑川
各務原西	山県	滝	津田学園	八尾
可児	吉城	中京大学附属中京	三重	福井県
加納	麗澤瑞浪	中部大学春日丘	四日市メリノール学院	羽水
加茂	愛知県	知立	静岡県	敦賀
華陽フロンティア	愛知啓成	知立東	伊東	三国
岐山	愛知工業大学名電	津島	磐田西	滋賀県
岐阜	愛知産業大学工業	津島北	磐田南	伊吹
岐阜各務野	熱田	津島東	榛原	近江
岐阜北	安城学園	東海南	浜名	河瀬
岐阜工業	安城南	東郷	浜松学芸	滋賀学園
岐阜商業（県立）	惟信	東邦	浜松湖東	虎姫
岐阜商業（市立）	一宮北	同朋	浜松湖南	長浜北
岐阜聖徳学園	一宮南	桃陵	浜松湖北	和歌山県
岐阜女子	稲沢東	常滑	浜松聖星	海南
岐阜城北	犬山	豊明	浜松日体	広島県
岐阜総合学園	犬山南	豊川	袋井	山陽
岐阜第一	岩倉総合	豊田	焼津中央	香川県
岐阜東	桜花学園	豊田南	長野県	高松東
郡上	岡崎北	名古屋大谷	阿智	愛媛県
郡上北	岡崎西	名古屋経済大学市邨	飯田女子	未来
啓晴	岡崎東	名古屋経済大学高蔵	伊那西	鹿児島県
済美	春日井	名古屋女子大学	伊那弥生ク丘	神村学園
聖マリア女学院	春日井西	名古屋西	上田梁谷丘	屋久島おおぞら
清凌	春日井東	鳴海	佐久長聖	沖縄県
関	春日井南	西尾	須坂	糸満
関有知	木曽川	丹羽	諏訪二葉	N
関商工	北	半田東	中野西	興南
高山西	杏和	光ヶ丘女子	長野日本大学	コザ
多治見北	啓明学園	尾西	北海id	前原
多治見西	高蔵寺	尾北	俱知安	
中京	江南	誉	クラーク記念国際	

令和4年度入試結果

リハビリテーション学部 理学療法学科・作業療法学科

入試区分	理学療法学科			作業療法学科			
	志願者数	受験者数	合格者数	志願者数	受験者数	合格者数	
総合型入試	10	10	10	5	4	4	
指定校制推薦入試	29	29	29	7	7	7	
公募制推薦入試	12	12	12	3	3	3	
専門学科、総合学科推薦入試	0	0	0	0	0	0	
社会人入試	0	0	0	0	0	0	
特別奨学生入試	29	27	9	9	9	5	
一般入試	I期	52	48	36	27	25	21
	II期	13	6	5	11	5	5
	III期	7	0	0	6	0	0
	IV期	2	1	1	2	1	1
大学入学共通テスト 利用入試	I期	29	29	24	21	21	16
	II期	2	2	0	1	1	0

※特別奨学生入試で選考した一般入試免除合格は、一般入試I期の結果に含まれています。

※一般入試において特別奨学生を6名、大学入学共通テスト利用入試において特別奨学生を4名選考しました。

合格者高校一覧（過去2年間）

高校名	高校名	高校名	高校名	高校名
岐阜県	清凌	犬山南	名古屋西	佐渡
池田	関有知	大府東	鳴海	東京都
鶯谷	関商工	岡崎城西	西春	保善
恵那	高山西	岡崎東	丹羽	富山県
恵那南	多治見	春日井西	尾西	荒井学園新川
大垣北	多治見西	蒲郡東	誉	桜井
大垣工業	帝京大学可児	木曽川	松平	南砺福光
大垣桜	東濃美業	享栄	三好	石川県
大垣商業	富田	杏和	美和	金沢桜丘
大垣西	中津	高蔵寺	名城大学附属	羽咋
大垣日本大学	長良	古知野	三重県	福井県
大垣東	羽島北	小牧	青山	北陸
大垣南	斐太	至学館	津田学園	丸岡
各務原	飛騨神岡	昭和	静岡県	滋賀県
各務原西	飛騨高山	清林館	静岡県西遠女子学園	虎姫
可児	益田清風	大成	袋井	長浜農業
加茂	武儀	武豊	長野県	長浜北星
加茂農林	本巣松陽	中央	赤穂	米原
岐山	吉城	知立	飯田風越	和歌山県
岐阜各務野	麗澤瑞浪	知立東	伊那北	海南
岐阜工業	愛知県	津島	伊那弥生ヶ丘	山口県
岐阜商業（市立）	愛知教育大学附属	津島北	上田東	柳井学園
岐阜聖徳学園	愛知啓成	津島東	大町岳陽	鹿児島県
岐阜城北	愛知産業大学工業	東海学園	篠ノ井	屋久島おおぞら
岐阜女子	阿久比	東邦	須坂	沖縄県
岐阜第一	安城東	同朋	豊科	前原
岐阜東	一宮起工科	豊田	北海道	
郡上	一宮北	中村	クラーク記念国際	
啓晴	一宮南	名古屋大谷	新潟	
済美	稲沢東	名古屋経済大学市邨	糸魚川	

令和4年度
入試結果

充実した本学独自の奨学金制度

制度	対象者	内容
特別奨学生制度	右記の入学試験において成績が優秀な者	<ul style="list-style-type: none"> ● 特別奨学生入試、大学入学共通テスト利用入試 I 期・II 期において、特別奨学生 A、特別奨学生 B を選考 ● 一般入試 I 期～IV 期において、特別奨学生 B を選考 ■ 減免額 特別奨学生 A / 授業料の全額を免除 (成績上位者若干名には、さらに入学金相当額を免除) 特別奨学生 B / 授業料の半額を免除 ■ 対象期間 / 原則、大学卒業までの 4 年間 各年次に奨学生を継続するための審査があります。 ■ 対象学科 / 全学科 ■ 選考者数 / 看護学部 15 名 リハビリテーション学部 15 名
在学学生 学内奨学金制度	学業成績が優秀な者	<p>前年度 (2 年次の場合、1 年次) の学業成績により、奨学生を決定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 減免額 / 授業料の半額を免除 ■ 対象期間 / 1 年間 ※学業成績が優秀な場合には、次年度も継続して授業料等の減免措置が受けられます。 ■ 対象学科 / 全学科 ■ 選考者数 / 若干名
指定校制推薦入試 学納金減免制度等	指定校制推薦入試により入学する者	<ul style="list-style-type: none"> ① 入学金免除 (対象) 各高等学校に指定した成績を上回る者 ■ 減免額 / 入学金 20 万円 ■ 対象期間 / 入学時 ■ 対象学科 / 全学科 ② 岐阜県高等学校指定校奨学生制度 (対象) 各高等学校に指定した成績を上回る者 ■ 減免額 / 授業料の 30% を免除 ■ 対象期間 / 原則、大学卒業までの 4 年間 各年次に奨学生を継続するための審査があります。 ■ 対象学科 / 全学科 ③ 一人暮らし応援制度 (対象者) 通学時間が片道 120 分を超える者。 ■ 支給額 / 年額 50,000 円 ■ 対象期間 / 原則、大学卒業までの 4 年間 ■ 対象学科 / 全学科
兄弟姉妹割引制度	入学者の兄弟姉妹が岐阜保健大学 (短期大学を含む) に在籍している者及び卒業した者	<ul style="list-style-type: none"> ■ 減免額 / 入学金の半額 10 万円 ■ 対象期間 / 入学時 ■ 対象学科 / 全学科
同窓家族割引制度	学校法人豊田学園が運営する大学、短期大学、専門学校の卒業生の皆様の御子息、令嬢	<ul style="list-style-type: none"> ■ 減免額 / 入学金の半額 10 万円 ■ 対象期間 / 入学時 ■ 対象学科 / 全学科

※本学独自の奨学金制度は、複数の奨学金の併用はできません。

ただし、指定校制推薦入試学納金減免制度③一人暮らし応援制度のみ重複することが可能です。

奨学金制度(学外)、各種教育ローン

(1) 日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構は、国の育英事業を行う機関です。無利子貸与の第一種奨学金と有利子貸与の第二種奨学金に加えて、昨年度より新たに対象機関に授業料減免とセットになった給付奨学金の支給制度が始まりました。本学はその対象機関に認定されています。給付奨学金について詳しい情報は右下の QR コード「高等教育の修学支援新制度」「奨学金の制度（給付型）」をご覧ください。申し込みにあたってはいずれも経済状況と学業成績の 2 つの条件があります。申し込みは、大学へ進学する前年の春に在学している学校を通じて行う方法（予約採用）と、大学入学後に在学している大学の窓口申し出る方法（在学採用）、また不測の事態で急に奨学金が必要になった場合に在学する大学を通じて申し出る方法（緊急採用）があります。



「高等教育の修学支援新制度」



「奨学金の制度（給付型）」

種 別	貸与金額(月額)
第一種奨学金(無利子貸与)	《自宅通学者》2万円～5.4万円の中から選択 《自宅外通学者》2万円～6.4万円の中から選択
第二種奨学金 (有利子／年利3%を上限とする)	2万円～12万円の中から選択可能

(2) 病院の奨学金制度(看護学部学生対象)

病院では、本学をはじめ教育機関に入学し、在学時から卒業後に当該病院で勤務することを強く希望する者を対象として奨学金制度を設けています。奨学金貸与期間分を当該病院で勤務すれば、奨学金の返済は全額免除となり、給与も支給されます。制度の利用は、年度途中からでも可能です。(月額 30,000円～50,000円) 詳細は、各病院のホームページを参照してください。

(3) 母子父子寡婦福祉資金貸付制度(岐阜県)

母子父子寡婦福祉資金の貸付制度は、母子家庭及び父子家庭並びに寡婦の経済的自立と生活意欲の助長を図り、あわせて児童の福祉を推進することを目的として、修学資金をはじめとした12種類の資金からなる貸付制度です。詳細についてのご相談は、お住まいの市福祉事務所(町村にお住まいの方は県事務所福祉課)までお問い合わせください。
(岐阜県公式ホームページ<http://www.pref.gifu.lg.jp/>から抜粋しています。)

(4) その他、各種教育ローン

各種教育ローンがありますが、なかでも国民生活金融公庫が行っている国の教育ローンは有名です。この他にも郵便局や銀行・信金・労金や農協などの金融機関でも教育ローンを取りそろえています。

ア.国の教育ローン 問い合わせ先:0570-008656

- ㊦ 教育一般貸付(条件:給与所得者子供3人990万円以内、事業所得者770万円以内) 融資額:200万円以内
- ㊧ 郵貯貸付(条件:教育積立郵便貯金の預金者で年収制限なし) 融資額:200万円以内
- ㊨ 年金教育貸付(条件:厚生年金・国民年金加入期間10年以上)
融資額:厚生年金被保険者100万円以内、国民年金被保険者50万円以内

イ.岐阜保健大学 「学費サポートプラン」

本学では、一時的な経済的負担を軽減するため、簡単な手続きで利用できる学費の分納制度を、株式会社オリエンコーポレーション、東濃信用金庫、エヌシーリンク、セディナと提携し「学費サポートプラン」として案内しています。これは、入学金、授業料、教材費、研修費などの納付金を金融機関が立て替え、毎月分割で口座振替により納付いただく制度です。利用限度額は、500万円以内です。

分割の方法も、普通分割だけでなく、在学中には分納手数料のみを納付いただく「ステップアップ分納方式」など多様な選択ができます。保護者のライフプランにあわせて「学費サポートプラン」を活用してください。詳細は、本学ホームページで確認してください。

OPEN CAMPUS

ミニ講義・体験メニューなどを通して本学の学びの魅力を存分に体感してください。
また、個別相談で進学について具体的な疑問も解消できます。

第1回	3/19 (土)	第2回	5/14 (土)	第3回	6/12 (日)	第4回	7/18 (月・祝)
第5回	8/6 (土)	第6回	8/28 (日)	第7回	10/2 (日)	会場 岐阜保健大学	

参加申し込み方法 | WEBまたはお電話にてお申込みください。TEL 058-274-5001



ACCESS MAP



AROUND UNIVERSITY

アパート暮らしにも最適なエリア
岐阜保健大学周辺は大学や短期大学、高等学校などの教育施設が集まり、安心して住みやすいエリアです。学生向けのリーズナブルな物件もあります。

バスで通学
平日は、JR岐阜駅・名鉄岐阜駅とJR西岐阜駅、名鉄笠松駅から岐阜保健大学までバスが運行されています。JR岐阜駅・名鉄岐阜駅からは1日41便、6時台～20時台まで運行しています。JR西岐阜駅と名鉄笠松駅からは1日13便、7時台から19時台まで運行しています。岐阜駅・西岐阜駅から大学まで18分、笠松駅から大学まで15分で到着します。

車で通学
大学から徒歩1分の場所にある学生駐車場を、リーズナブルな価格帯で借りることができます。他にも民間駐車場なども多数あります。

自転車・バイクで通学
最寄りの名鉄笠松駅(名古屋鉄道名古屋本線・竹鼻線)から大学まで自転車で約13分。100台分の駐輪場が整備されていますので、自転車やバイクでの通学も可能です。

名古屋 JR約20分または名鉄約28分 一宮 JR約7分または名鉄約12分 岡崎 JR約52分	多治見 JR約54分 米原 JR約43分	JR西岐阜駅 JR岐阜駅 / 名鉄岐阜駅 名鉄笠松駅	岐阜バスで18分 岐阜バスで15分	岐阜保健大学
---	-----------------------------	----------------------------------	----------------------	--------

※乗り換え時間は含まず、最短時間を示しています。



岐阜保健大学

看護学部 看護学科
リハビリテーション学部 理学療法学科・作業療法学科
大学院看護学研究科 看護学専攻(修士課程)
〒500-8281 岐阜県岐阜市東鷲2-92



お問い合わせ 岐阜保健大学 入試・広報部 TEL.058-274-5001 FAX.058-274-5260